

めぐらざご利用後アンケート〈12月分集計〉

※文章は、一部抜粋しています。

＜ご利用後のご感想＞

1

喜多方の祖母の家に行く時は毎回利用させていただいております。
プレイリーダーの方がいつも温かく見守ってくれているので、保護者としても見守っていますが、一緒に見てもらえる感じで安心しています。

ただ、今回の利用で、少し残念な点がありました。

中心の滑り台から降りてきた子が、変な姿勢で滑ってしまったせいで痛みを訴えており、降りたその場で、保護者や近くにいたプレイリーダーさんが様子を見ていました。

同じ滑り台を子どもが滑ろうとしていたので、下から声は掛けましたが、聞こえず、滑ってきてしまい、咄嗟に上記の親子とプレイリーダーさんに子どもが降りてくる旨を伝えるとようやくその場を離れてくれました。無事に誰にもぶつからずに滑り台を降りられましたが、私が声をかけなかったら直撃していたのではないかと思います。

めぐらざの赤と緑の滑り台は急で、スピードも出ることはプレイリーダーなら承知していると思います。そうでなくても、滑り台の出口はすぐに退けるのがルールだと思います。プレイリーダーさんには、心配して様子を見ることも大事ですが、まずはその場の子ども（滑ってきた子、次の子）の安全確保をお願いしたいと思いました。

滑り台の出口の安全が確保されないのであれば、滑り台の上下にプレイリーダーを配置して、連絡を取り合いながら運営するなどの工夫が必要ではないでしょうか？実際、同じようなトンネル型の滑り台で、そのように運用している施設があり、安心して利用できました。

(回答)

ご意見をいただきありがとうございます。

通常滑り終わった子どもには安全確保のお声掛けをさせていただいておりますが、負傷した子どもは打撲部が頭部であったため、その場での状態確認を優先させていただいております。次の利用者様への声掛けが遅れてしまったこと大変申し訳ございません。安全にご利用いただけるよう声掛けの強化をまいります。

＜設置遊具について＞

1

ベビーコーナーにある木琴のおもちゃですが、マレット（叩く棒）の持ち手が細長く、あの場に置くのは危ないと思います。細長い部分が「ベビー」にも不向きかと思います。

工作コーナーがめぐらざのロビーに移動したのは良いと思います。めぐらざ内では粗大あそびがメインで、より空間をのびのびと使えるといいと思いました。（これは冬休み仕様でしたでしょうか？）

(回答)

ご意見をいただきありがとうございます。

マレットの代用品につきまして、前向きに検討してまいりたいと思います。

工作コーナーにつきましては、開催主体がめぐらざの場合はめぐらざ内、アイデミきたかたの場合はエントランスホールで開催することが多い状況です。当該日はアイデミきたかた主催の工作イベントのため、エントランスホールにて開催しておりました。いただいたご意見は参考にさせていただきます。

<施設設備について>

季節の装飾がいつも細やかで素敵です。毎回楽しみにしています。

1

(回答)

ご感想をいただきありがとうございます。

そのように言っていただけますと大変嬉しく思います。またのご利用をお待ちしております。

<その他>

子どもが体を動かせるように、と最近から利用をはじめました。このような大型施設が市内にあるのは、大変に助かっており、今後も大いに利用したいと思っています。

しかし、利用中に数回、不愉快な思いをしたので意見させていただきます。

めぐらざに行くと、プレイリーダーのほとんどの方にはこやかに挨拶をしてくれます。プレイリーダーの方からしてくれることが多いので、こちら気持ちも良くなるのですが、あるプレイリーダーさんにこちらから挨拶をしたところ、背を向けカーテンを開けながら返されました。挨拶を返されたので、聞こえてはいたと思うのですが、背を向けた状態で、しかもカーテンの開け閉めをしながら、というのは少し不愉快でした。

また、子どもがボールプールで遊んでいた時、プールの外にボールを出してしまって転がったものをそのプレイリーダーさんが拾ってくれたのは良かったのですが、そのボールを3メートル先くらいから勢いよくプールに投げ、私を横切ったあと、子どもの近くに落ちました。正直、そのような行動を目撃したときは、自分の子どもに当たったらどうするの、と怒りが込み上げてきましたが、何食わぬ顔で行ってしまいました。ボールプールの中にいる子どもや、隣にいる私が見えていなかったのでしょうか？そうだとすると乱暴だと思います。(他のスタッフさんは、ボールプールの近くまで来て出てしまったボールを優しく入れていました)

1

そして、利用が終わって出ようとする時、受付にいた同じプレイリーダーさんは、椅子の上で体育座りをし、その状態で目も合わせることなく挨拶をしてきました。

私は、人間なので、その日の気分や体調に波があり、相手に優しくできないこともあるのかもしれない、とはじめの挨拶の件でそう言い聞かせていました。しかし、二度三度と繰り返されたことで私たち親子はよく思われていないのか？と不安で、施設を利用する度にそのプレイリーダーさんの目や行動が気になり、良い気分で行くことができません。

子どもとかかわる仕事なら、子や保護者への対応の仕方を学び、プレイリーダー間で共有し、皆平等に対応していただきたいです。

(回答)

ご意見・ご感想をいただきありがとうございます。また不快な思いをさせてしまい、大変申し訳ございません。

挨拶をはじめとして、ご利用者様への対応についてプレイリーダー全体に改めて指導してまいります。